

# うえなか 雅子

自民党 Lib Dems

まさこ



福祉環境委員会にて(2021年2月19日)

## ごあいさつ

春の訪れと共に、いよいよ新型コロナウイルスワクチンの接種が始まりました。まずは、医療従事者・高齢者・基礎疾患を有する方・一般の方へと順次、実施をしてまいります。副作用の懸念はありますが、丁寧な見守りで早急に対応し、できるだけ多くの方に接種を受けていただき、共に集団免疫獲得に努めたいものであります。

兵庫県では、2月28日に2ヶ月弱にわたる緊急事態宣言期間が解除されましたが、神戸市では1月末から3月4日までに74人の変異株の感染が発表されています。決して気を緩めることなく、従来通りの感染対策を徹底して参りましょう。

2月19日開催の、私が委員長を務める福祉環境委員会では、所管局である健康局から、コロナ感染状況や対応・対策、ワクチン接種のスケジュール等が報告されました。以下は、ワクチン接種のお知らせです。(3月17日現在)

神戸市会議員 うえなか 雅子

## 新型コロナワクチン接種について

接種費用は無料です

ワクチン接種は強制ではありません

### 実施スケジュール

4月中に供給されるワクチンは限られた量となるため、**高齢者向け**の接種については、**4月12日以降**、一部の高齢者施設の入所者及び従事者から段階的に接種を実施します。  
なお、接種券については、供給量が安定し、広く市民の方に接種を行うことができる体制が整い次第発送します。

### 接種が受けられる場所

神戸市に住民票がある方は、原則として、神戸市内の約580の医療機関や12の集団接種会場で接種を受けていただきます。なお、お住まいの区に関わらず、市内の集団接種会場であればどこでも接種を受けることができます。  
**北区は、①北区文化センター、②エコー・リラショッピングセンターで接種できます。**

### 問い合わせ先

〈神戸市におけるコロナワクチン接種に関すること〉  
神戸市新型コロナワクチン接種コールセンター  
電話番号：078-277-3320  
受付時間：平日(月～金) 8:30～20:00  
休日(土日祝) 8:30～17:30  
メール：pwd-vaccine-kobecity@persol.co.jp  
(令和3年3月15日現在)

## 海と山が育むグローバル貢献都市の実現に向けた「7つの柱」

神戸市 令和3年度 予算の概要

### 1 新型コロナウイルス感染症に対応する

- 新型コロナウイルスワクチンの接種(92億円)
- 検査体制の強化(10億5,110万円)
- 相談体制の充実(1億593万円)
- 医療提供体制の安定的確保(48億1,603万円)

### 2 健康・安全を守る

- 北神地域の急性期医療の確保(1億2,000万円)
- こども・若者ケアラーへの支援(1,500万円)
- 私道の街灯助成の拡充(7,013万円)
- 緊急避難場所等での感染症対策(3,630万円)

### 3 輝く子どもたちの未来を創る

- こども医療費助成制度の拡充(6,110万円)
- 中学校給食の保護者負担軽減(3億3,000万円)
- 温かい中学校給食の推進(3,300万円)
- GIGAスクール構想の推進(23億1,725万円)
- こどもの居場所づくりの全市展開(8,682万円)
- 保育人材確保・定着への支援(12億4,076万円)

### 4 神戸経済を伸ばす

- キャッシュレスポイント還元事業(3億4,000万円)
- こうべ女性活躍プロジェクト(2,587万円)
- 六甲山スマートシティ構想の推進(7,550万円)
- 神戸未来医療構想の推進(2億8,140万円)

### 5 街と地域を創る

- 都心・三宮の再整備(151億9,153万円)
- 北区駅周辺のリノベーション  
谷上駅(1億1,800万円)、鈴蘭台駅(6,900万円)、岡場駅(1億2,500万円)
- 神鉄沿線の再整備(5億3,300万円)
- 農村定住環境の整備(4,026万円)

### 6 陸・海・空の拠点を創る

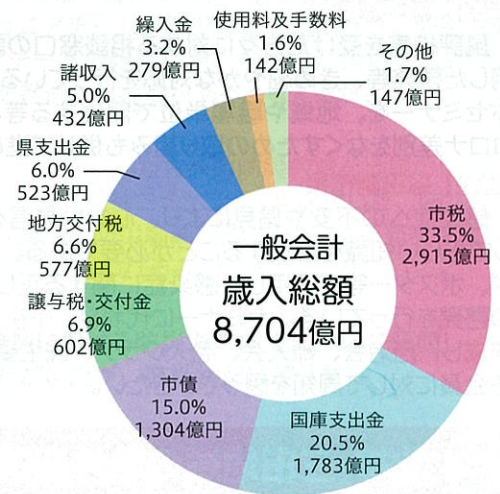
- 広域幹線道路等の整備(11億8,600万円)
- 新たなバスターミナルの整備(19億7,384万円)
- 本庁舎2号館の再整備(7億700万円)
- ウォーターフロント地区の魅力向上(52億8,200万円)

### 7 市政改革を進める

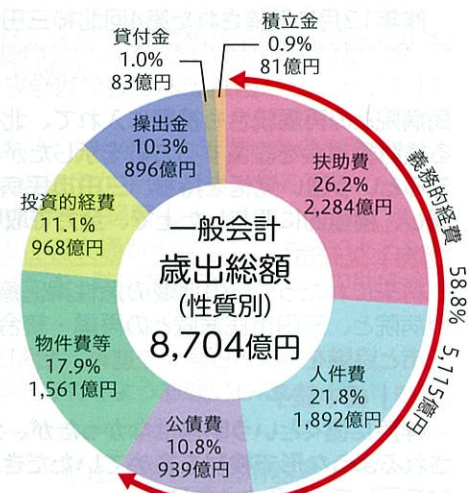
- 区役所窓口業務の委託化(3億3,206万円)
- 行政手続きのスマート化(1億5,908万円)
- マイナンバーカードの普及・利活用促進(11億5,064万円)

### 予算提案額の概要〈予算の規模〉

	令和3年度	令和2年度	増△減	伸率(%)
一般会計	8,704億円	8,387億円	317億円	3.8
特別会計	6,535億円	6,708億円	△173億円	△2.6
企業会計	3,292億円	3,497億円	△205億円	△5.9
合計	18,531億円	18,592億円	△61億円	△0.3



一般会計歳入予算の概要



一般会計歳出予算(性質別)の概要



## 1 新型コロナウイルス感染症対策について

### コロナ禍におけるうつ病・自殺対策について

**質問** 植中雅子

新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、**子供たちのうつ病**が深刻となっている。感染が拡大した11月から12月に、小・中・高生のストレス調査を実施したところ、高校生の3割にうつ症状が見られ、また全体の16%が髪の毛を抜くなどの自傷行為をしていたとの結果となっている。生活環境が変化し、悩みやストレスを抱える生徒はさらに増えていく可能性がある。児童・生徒の方々への対策を強化すべきと考えるがどうか。



**答弁** 久元市長

神戸市における自殺者数は266人と前年より32人増加し、50歳代、70歳以上の増加が大きく、10歳代については昨年より減少している。若年者の心のケア、自殺予防対策を担っているのが健康局の精神保健福祉センターで、子供の自殺予防教育としては、思春期や受験の時期を迎える前の中学2年生を対象に、教育委員会事務局との連携により、自殺予防教育を進めている。友達の悩みを聞き、信頼できる大人につなぐことの重要性など、グループワークなどを交えた教育を行っている。自傷行為や自死未遂をした生徒についての相談対応や、事例検討会を開催するなど、学校との連携を図りながら支援を行っている。また、ゲートキーパーの養成研修、自死未遂者支援者研修の開催なども行っている。孤立にどう向き合うのかという視点も交えながら、自殺予防対策に取り組んでいきたい。

**再質問** 植中雅子

女性の自殺増の背景には、新型コロナウイルスの感染拡大による経済状況の悪化や、家庭内でのストレスに追い詰められている現状がある。そういった女性の方々への相談体制の充実など、神戸市として自殺対策も引き続き注力して取り組むべきである。先般、政府は**孤独担当大臣**の設置を閣議決定し、久元市長も**孤独問題を担当する局長の配置**について言及された。孤独・孤立対策は自殺対策にもつながり、世代や性別、職業を問わず、**孤立担当局長**には福祉局やこども家庭局のみならず、横断的に対応する必要がある。実効性のある孤独・孤立対策を行うため、その定義づけや指標づくりについて、国に設置された孤独対策室と連携して取り組んでいくべきと考えるがどうか。

**答弁** 久元市長

まず実態をしっかりと調べ、関係者の意見をしっかりと聞き、試行錯誤になるが、それを検証して改善を重ねていく。政府も自治体の情報も必要としているかと思うので、しっかりと連携をとりながら進めていきたい。

### コロナ差別解消に向けた取り組みについて

**質問** 植中雅子

風評被害を受けた方々に対する相談窓口の設置や、デジタルサイネージを活用した啓発等、きめ細やかな対応を行っているが、大人を対象としたコロナを学ぶセミナーを、地域や職場単位で開催する等、大人が子供たちの手本となり、コロナ差別をなくすための取り組みも併せて進めるべきと考えるがどうか。

**答弁** 恩田副市長

感染症への不安や偏見により、心ない発言をされる方も多いため、市民に対して正しい知識を普及することが必要である。ホームページ、デジタルサイネージ、ポスター等を活用し、感染症に関する正しい知識の普及、偏見・差別防止の啓発を行っている。セミナーに代わり、**子供から大人まで分かりやすい動画を作成**し、自治会、婦人会、老人クラブ、民生委員協議会等の地域団体を通じて、各会員に対して周知を図っていきたい。

## 2 北神・三田地域の急性期医療の方向性について

**質問** 植中雅子

昨年12月に開催された第4回北神三田急性期医療連携会議において、**済生会兵庫東病院から単独で将来的に地域の基幹病院として、急性期医療を維持・継続していくことは困難である旨の報告を受けた**と聞いている。神戸市は三田市民病院との再編統合も視野に入れて、北神三田地域の急性期医療の確保に関する検討委員会を設置する方針を示したが、北神地域の急性期医療と救急医療を守るという強い覚悟を持ち、三田市民病院と済生会病院の在り方について、議論し、積極的に関与した上で、全力で取り組んでいくべきと考えるがどうか。

**答弁** 久元市長

将来にわたってこの地域の急性期医療を確保していくためには、済生会兵庫東病院と、三田市民病院との再編・統合も視野に入れた対応が必要である。**三田市と協議をしながら検討を進め、令和3年度中に報告書を取りまとめる。**

**要望** 植中雅子

神戸に置くという明言はなかったが、北神地域の医療体制は、ぜひとも強化されるような形で検討を進めていただきたい。将来への明るい希望となる方向性を示してくれるよう要望する。

## 3 障がい福祉サービスの向上と障がい者の社会参加促進について

### 相談支援体制の強化について

**質問** 植中雅子

今年度、障がい福祉サービス事業者において、**相談支援専門員**を新たに雇用・配置した場合のインセンティブ策が講じられたが、効果があまり上がっていない。来年度の国の報酬改正において、相談支援については一定、改善されるようだが、今後、神戸市としても相談支援体制を早期に強化し、障がい者が安心して暮らせるまちを目指すべきと考えるがどうか。

**答弁** 恩田副市長

神戸市内の相談支援専門員については、令和6年度までに100人増員する目標を立てており、1年間に20人程度増員したい。相談支援専門員の資格を得るための法定研修がコロナ禍のために延期され、資格を取得できた方が例年の4分の1程度しかいないという状況である。令和3年度の報酬改定で、基本報酬の充実、またこれまで評価されていなかった利用者の訪問面談についても、報酬が得られることになったので、**相談体制の強化を図っていき**たい。

**再質問** 植中雅子

平成31年3月までの計画相談実績のセルフプラン率は、障がい児童が87%で、政令都市の中で断トツ1位である。障がい者も57.4%で高位に位置している。相談支援員という専門員がいることすら、当事者や家族、学校関係者、障がい福祉サービス事業者、市役所職員などにほとんど周知されていない。まず認知されていないということが問題である。1年間で20名増やしたいという希望を持ったが、兵庫県で1年に1回開催される研修は、コロナ禍のためにできていない。大阪では1年に複数回開催している。兵庫県に申し込み、研修を受けたとしても、その人を**神戸市がどのように実地で育成していくか、育てていくのか**。保護者は誰にも相談できず、一人で抱え込んで決め、結果、早期療育ができず、登校拒否やひきこもり等につながっているケースが多々ある。環境の整備がまず大事なことなので、その点も重ねてお願いしたい。

**答弁** 久元市長

正直、私も相談支援員という存在は知らなかった。**市長、副市長会議で取り上げ**、まず実態と現状、あるいは植中議員からのご指摘を踏まえた課題の存在を明らかにし、今ご指摘をいただいた点に応えていきたい。

### ICT化について

**質問** 植中雅子

他都市ではスマートフォンアプリケーションの活用により、障がい福祉サービスに関する各種手続や、公共交通、公共施設での本人確認の簡素化につながるサービスを導入している。神戸市でもこのような**ICTを活用したサービスを障がい福祉分野に積極的に取り入れ、障がい者の利便性向上や社会参加を促進していくべきと考える**がどうか。

**答弁** 久元市長

現在、スマホアプリである**ミライID**を導入できないか検討を進めている。ミライIDは、神戸市交通局も市バス・地下鉄で今年の4月頃から導入をする予定で、市有施設においても、早期に導入したいと考えており、民間観光施設などに対しても導入の要請を行った。**将来的に様々な障害福祉サービスの手続を、本人同意を前提にこのアプリで行うことも検討していき**たい。

## 4 中学校給食の全員喫食に向けた取り組みについて

**質問** 植中雅子

長年の課題であった、**中学校給食の全員喫食制**の移行に大きくかじを取られた市長並びに教育委員会の英断を高く評価する。ぜひ、スピード感を持って検討を進めていただきたい。今後、全員喫食制への移行に向け、モデル実施の結果も踏まえ、どのような実施方法を想定しており、またどのように検討を進められるのか、全員喫食制への移行時期の目途も併せて、見解を伺いたい。



**答弁** 長田教育長

昨年度実施したアンケート調査において、生徒・保護者共に温かい給食を希望する意見が最も多かったため、今年度、一部食缶方式や親子調理方式のモデル実施に取り組んだ結果、生徒たちからも大変好評で、改めて温かい給食の必要性を強く感じた。全員喫食制に移行する際は、温度や量の調整の面で課題があるが、ランチボックス方式を改め、ご飯に加えておかず全体を温かい状態で提供でき、また量の調整も可能な方式へと切り替えることを前提に検討を進める。令和3年秋頃までに、全員喫食への移行に向けた基本方針を策定する予定で、**全員喫食に必要な調理体制を整えるためには、数年程度を要するのではないかと考えているが、可能な限り早期に実現できるよう取り組んでいき**たい。



### 再質問 | 植中雅子

本市の中学校給食は導入以来、民間活力の活用を基本として実施してきた経緯がある。全員喫食制への移行に当たっては、既存の民間事業者の活用もまた大事と考える。給食センターの整備など、思い切った投資も検討する必要があると考えるがどうか。

### 答弁 | 長田教育長

現在4者の民間事業者により、1日1万5,000食の給食を提供いただいている。全員喫食となった際には、1日当たり約3万7,000食が必要となる見込みである。現在の民間事業者を含め、引き続き民間活力を最大限に活用することを念頭に置いて検討を進めていきたい。民間事業者の意向を広く調査するために、サウンディング調査を早期に実施していく。

給食センターについては、全員喫食分の調理能力を確保するための選択肢の1つである。今後、費用対効果など様々な観点から、具体的な実施方式の検討を行い、全ての中学生に温かい給食が提供できるよう積極的に取り組んでいく。

### 要望 | 植中雅子

令和2年度に行ったモデル実施校の生徒へのアンケートの中で、食事時間が短いという意見が述べられていることから、授業時間に支障を来すことなく、食事時間を延ばしていただきたい。

## 5 メガソーラー建設のあり方と農村里山の活性化について

### 質問 | 植中雅子

現在、山田町で進められている事業区域107.4ヘクタールにも及ぶ、市内最大のメガソーラーの建設については、住民理解を得られるものではなく、福祉環境委員会において陳情が採択され、陳情を踏まえた上で、神戸市の指導により、初めて住民に詳細な資料が配付され、ようやく説明会も始まろうとしている。住民が知らないうちに、望んでもいないメガソーラーの建設が水面下で進められ、既に県や市も許可をしていることに驚きを隠せない。住民の気持ちに寄り添うためにも、規制緩和や活性化のための支援を通じて、人や雇用を生み出す施策を進めるべきだと考えるがどうか。

### 答弁 | 今西副市長

本市では、平成27年から、神戸・里山暮らしの実現を目指し、規制緩和策と移住促進支援をパッケージにして、地域活性化に向けた施策を総合的に進めている。世帯分離住宅の要件緩和など、これまでに70以上の世帯が里山・農村地域に移住されている。

また谷上を拠点に、農村スタートアッププログラムを開講しており、里山・農村地域の移住と起業を支援している。具体的には、農業者以外の方が週末に一定期間の研修を修了した後、小規模な農地を借りて農業を営むことができる神戸マイクロファーマー制度の創設や、空き家を活用し、短期間滞在できる移住体験施設への改修運営支援、また新規就農者や移住希望者向けの賃貸住宅をモデル的に立地可能とする規制緩和と、設置支援策の創設などを行った。引き続き、山田町をはじめとする里山・農村地域の活性化を目指して、規制緩和や地域活性化のための施策を積極的に進めていきたい。

### 再質問 | 植中雅子

メガソーラーの建設は、大きく自然が破壊されるにもかかわらず、雇用が創出されることもなく、活性化につながるものとは言えない。このまま見過ごしては、高齢者とメガソーラーだけのまちなってしまう。現在のコロナ禍で、都心部から地方部への回帰の動きが強まっており、このすばらしい農村・里山の魅力を知っていただくチャンスは今だと思う。山田町でも住民に負担をかけない圃場整備や区画整理による余剰地の確保、農村ツーリズムの展開など、新しい住民を迎え入れるための施策を行うべきではないか。メガソーラーの建設の在り方は、事業者に寄り添うばかりではなく、住民の意見は大切にいただきたい。今後北区でメガソーラーの建設が予定されているが、どのような対応をされるのか。

### 答弁 | 今西副市長

事業区域5ヘクタール以上の大規模太陽光発電施設については、残地森林率を50%以上設けること、パネルの撤去、廃棄等の事前積立ての義務づけ、また地盤やパネルの構造安全性に対する防災上の基準を定めているところである。



# 令和3年度 予算特別委員会

自民党会派を代表して、令和3年3月9日(火)35分間、危機管理室、消防局に質疑を行いました。(議事録抜粋)

## 危機管理室

### 1 災害時の発信ツールについて

#### 質問 | 植中雅子

障がいの有無に関わらず、誰もが災害情報を受け取ることができるように、様々なツールの整備が必要であると考えますがどうか。

#### 答弁 | 山平危機管理監

聴覚障がい者の方については、ホームページやテレビの字幕による放送等を通じた情報発信、視覚障がい者については、テレビ・ラジオ等を利用し、繰り返し情報提供を行っている。約2,800ヶ所の福祉関係の関係事業所へ、その都度メール、FAX、電話等により災害情報の伝達あるいは被害状況の確認等を行っている。新しい情報発信技術の情報収集に努め、障がい者の方が困らないように、災害情報や避難指示等の緊急情報をできるだけ速やかに正確に伝わるよう努めていきたい。



### 2 帰宅困難者の対策について

#### 質問 | 植中雅子

一時滞在施設の確保や一斉帰宅抑制の呼びかけ、駅や路上での混乱を避けるための誘導方法などを検討し、市民や事業者等に周知していくことが重要と考えられるが、神戸市の現在の取り組み状況はどうか。

#### 答弁 | 山平危機管理監

一斉帰宅の抑制、一時滞在施設の確保、帰宅支援、この三本柱によって具体的な政策を推進している。一時滞在施設は、現在22施設、1万7,000名の収容を確保。帰宅支援は、関西広域連合がコンビニや外食事業者など24社と協定を締結し、帰宅支援ステーションとして運用している。令和2年7月には神戸市においても、独自で神戸市帰宅困難者支援に係る協力事業者登録要綱を施行し、4社と協力支援を結んでいる。

#### 要望 | 植中雅子

災害時の性暴力対応に取り組んでいただきたい。

## 消防局

### 1 若年層への防災教育について

#### 質問 | 植中雅子

小学校区単位で組織されている防災福祉コミュニティは、いざという時に様々な活動ができるようにしている。訓練等の参加者や役員は高齢化し、マンネリ化が危惧されている。防災組織を息の長いものとするために、若年層に防災への取り組みをより一層浸透させることが重要と考える。地域では、小中学生を中心としたジュニアチームが学校単位で組織され、防災への意識を育んでいる。高校生、大学生、ジュニアチームの親世代が、地域の防災活動における実働部分の中心を担っていただけるような取り組みを推進する必要があると考えるがどうか。

#### 答弁 | 長岡消防局長

若年層が次世代の防災の担い手になるためには、子どもたちへの防災教育と地域の防災活動を連携させることが必要である。小・中学校と防災福祉コミュニティが連携した、防災ジュニアチームも現在21チームが活動している。防災教育、防災訓練、研修のさらなる充実を図り、あらゆる世代が参加する地域一体となった防災活動が行われるよう支援していきたい。

#### 再質問 | 植中雅子

2019年3月20日の本会議の一般質問で、地域における防災力の向上について質問し、防災ジュニアの育成に前向きに取り組むと回答いただいたが、進捗状況はどうか。

#### 答弁 | 長岡消防局長

昨年9月にポートアイランド内の神戸学院大学附属中学校の学生を主体としたジュニアチームが新たに発足した。兵庫区では、区内の全中学校の1年生全員が防災ジュニアとして活動し、学校授業の中で訓練や救急講習等を行っている。

#### 再質問 | 植中雅子

少年消防クラブ交流会への参加は選ばれないと行けないが、交通費や宿泊費の支援が足りないと思う。経費が出ないという不満があるがその点はいかがか。

#### 答弁 | 長岡消防局長

平成26年からは全国大会として東西の開催地で交互に開催され、例年夏休みの8月上旬に2泊3日の日程で、約50クラブ400名が参加している。消防庁が主催、開催都道府県、公益財団法人日本消防協会が共催として実施されている。参加者の経費については、参加人員7名を上限として、宿泊費・食事代の全額、開催地までの往復交通費の半額を、主催である総務省消防庁が負担している。交通費などの不足分については、防災福祉コミュニティの助成金で支出する。

#### 要望 | 植中雅子

少年消防クラブ交流会を兵庫県と相談し、神戸で開催されるようお願いしたい。

この他にも、「消防職員OBの地域活動等参画について」「陰圧式患者搬送用器具(アイソレーター)導入の効果について」「救急資器材の安定供給体制について」も質疑いたしました。



## ① 太陽光条例の手続きについて

【質問】 植中雅子

当局は必要な説明会は開催されたとおっしゃるが、環境アセスメントに基づく説明会は、5回のうち4回は山田町から遠く離れた鈴蘭台の北区民センターで、地元の山田町福祉センターでの説明はたった1回のみで、参加者は計20名。福祉環境委員会において陳情が採択され、ようやく説明会も始まろうとしているが、そもそも、この事業に対する住民理解や住民合意を尊重すべき神戸市として**手続きに瑕疵はなかったのか**どうか伺いたい。



【答弁】 福本環境局長

アセスメント条例に基づき、**手続きにおいては瑕疵はなかった**と思う。ただ、結果として私も大きく反省しているが、もう少し場所を地域に近いところに設定すべきではなかったのか、**改善の余地がある**と思っている。しっかりと教訓として今後につけていく必要がある。

【再質問】 植中雅子

本来なら、地権者・地域関係住民に事前説明会を行い、その上で住民の理解・合意を得てから協定を結ぶのが当然のことと考えるがどうか。

【答弁】 福本環境局長

今回の山田町の話は、いろいろ地域の皆さんのお声を聞き、私自身も心に思うところはある。

【要望】 植中雅子

道場町のメガソーラーも同じくこの事前説明会であったと思うが、**住民の理解を得られるような努力は、ぜひともお願いしたい。**

## ② 住民合意の見通しについて

【再質問】 植中雅子

本会議では、農村・里山暮らしの実現を目指し、規制緩和策と移住促進の話があったが、山田町は何ひとつ当てはまらない。あいな里山公園、キーナの森、どこにも人も雇用も生まれなかった。藍那小学校も地元の子供はたった1人。都心に一番近いポテンシャル大の山田町の活性化に、神戸市が具体的に何をして責任を果たしていただけるかをきっちりとお聞きしたい。

【答弁】 福本環境局長

地域の活性化につながるように、市を挙げて取り組んでいくよう、環境局としても頑張っていく。

## ③ プラスチックごみの削減について

【質問】 植中雅子

資源制約や廃棄物問題、海洋ごみ問題、地球温暖化といったプラスチックに関する様々な問題解決のため、昨年7月にレジ袋が有料化され、消費者のライフスタイルの変革を促すことになった。レジ袋のように身近なワンウェイプラスチックの削減を促すために、例えば新聞・雑誌の資源回収に利用している紙袋を、レジ袋の代わりに利用してはどうか。整理袋としてそのまま資源回収に出すことができ一石二鳥と考えるがどうか。



【答弁】 碓永環境局副局長

今回提案いただいたレジ袋の削減ということでの紙の使い方は、回収量が減少している資源集団回収の促進にまで繋がる**一石二鳥**の考え方だと思う。今回のアイデアの趣旨も踏まえながら、市民・事業者の皆様と一緒に意見交換をしながら、まずはどういったことができるのかも含めて研究していきたい。

## お知らせ

### 2月1日始発より「大池駅下り駅舎」の供用を開始

神戸電鉄有馬線大池駅のバリアフリー化を図るため、下りホーム側(有馬温泉、三田方面行)に駅舎を新設し、階段利用を伴う構内渡線道を廃止する工事を行い、2月1日(月)より、下り駅舎の供用を開始しました。

また、平成30年度の決算特別委員会で、神鉄大池駅の「歩行者専用道路」の設置を建設局に要望いたしましたが、**令和4年度の駅舎完成後、踏切内に「歩道」が着手される予定**です。



新設された大池駅下り駅舎



大池駅再整備イメージ

### 花山駅再整備イメージ (令和3年度工事)



### 有馬温泉観光案内所への支援

コロナ禍のために運営が困難になっていた**有馬温泉観光案内所**へ、昨年に引き続き本年度も、昨年度と同額が補助されました。人件費(1名分)210万円に加え、9月補正で北野観光案内所の所要経費を参考に、人件費の追加分330万円、物件費170万円、あわせて500万円を追加し、**合計710万円支援されました**。(令和2年6月25日の本会議一般質問で支援を要望しました)

### 神戸三田線(皆森～谷上区間)3車線化工事

神戸三田線の皆森交差点～谷上交差点間の渋滞対策として、東行き車線を2車線化する事業を進めています。令和3年4月頃よりI期改良工事に着手します。

I期工事

芝床交差点～谷上交差点  
(令和3年4月～)

II期工事

皆森交差点～芝床交差点  
(令和4年度以降～)



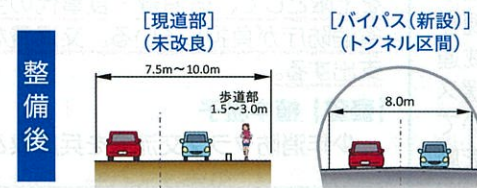
### 神戸学而園移転新設の助成について

令和2年9月7日に神戸市議員保護司連盟より久元神戸市長に神戸学而園の移転新設の助成措置をお願いし、この度、**神戸市より仮称(整備支援金)200万円が令和3年度予算に計上されることが内定**致しました。兵庫県においても200万円が令和3年度の予算に計上されます。

再犯防止を目指し、多くの更生者を送り出す神戸市唯一の更生保護施設である神戸学而園が新しい施設で気持ちも新たに、さらなる就職援助や生活指導に臨んでいただきたいと思います。

### 国道428号(箕谷北工区)整備事業(案)【山田町下谷上、原野(小橋～日の峰5交差点)】

現在、小橋付近～日の峰5丁目交差点付近までの間(延長約1km)において、トンネルによるバイパスの整備計画による事業化を検討しています。





# 神戸市政報告

灘区版

ずっといっしょ。まっすぐ未来へ。

編集・発行:自由民主党神戸市議員団  
〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1  
TEL078-322-5846  
<http://www.jimin-kobe.com>

予算特別委員会で質問する  
吉田健吾



自由民主党神戸市議員団  
神戸市議員

# 吉田健吾

灘区



令和3年度予算特別委員会において、「建設局」「環境局」に対し、局別審査を行いました。ウラ面に議事録[抜粋]を掲載いたしましたので、ぜひ、ご一読ください。▶▶▶

## 神戸市の予算 令和3年度

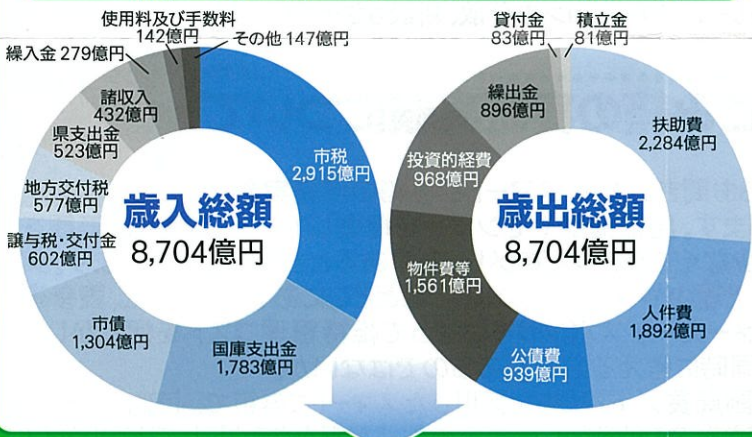
### 海と山が育むグローバル貢献都市の実現

令和3年度予算では、令和2年度2月補正とあわせ一体的に切れ目なく、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と医療提供体制の安定的確保、市民生活・経済活動の維持・回復に、最優先で取り組まれます。また、都心部に近接した海や里山など神戸の豊かな資源を活かした人間らしい、あたたかみのある生活スタイルの創造と、安定した経済成長と市民所得の向上をめざし、公共空間のリノベーションや経済基盤の構築など、暮らしと都市の価値を高めることにより、「海と山が育むグローバル貢献都市」の実現に向けて確かな歩みを進めてまいります。

### 予算総額: 1兆8,531億円 (前年比:-60億円)

- 一般会計: 8,704億円(前年比:+317億円)
- 特別会計: 6,535億円(前年比:-173億円)
- 企業会計: 3,292億円(前年比:-204億円)

#### 一般会計予算の概要



神戸市のお金の使い道(予算)をわかりやすく

## 一般会計の支出を 57万円にします

福祉の充実に 約23.3万円	教育・文化の振興に 約9.3万円	環境・衛生の向上に 約4.7万円
産業の振興に 約0.8万円	住宅・まちづくりに 約2.1万円	道路・公園に 約3.4万円
消防・救急に 約1.3万円	市会・区役所・市役所の行政の運営などに 約5.9万円	市債の返済に 約6.2万円

### ごあいさつ

春暖の候、本格的な春がやってきました。平素よりご理解とご支援をたまわり心より御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルスが猛威をふるい続け、神戸市内におきましても変異株による感染が報告されています。引き続き、感染拡大防止に向けて、冷静な行動を心がけていただくことが大切だと思います。

さまざまな対応に追われるなか、令和3年第1回定例会が開かれ、令和3年度神戸市予算案に関する審議がされました。私は、予算特別委員会で環境局と建設局に対し局別審査をさせていただきました。質疑内容について、ウラ面に「議事録抜粋」を掲載いたしましたので、ぜひ、ご一読ください。これからも皆様の声をお伺いし、市政に反映させられるよう努力してまいります。

神戸市議員 吉田健吾

### 市政報告

## 令和3年度 予算案ならびに関連議案について 意見表明を行いました。



**理由** 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と医療提供体制の安定的確保、市民生活・経済活動の維持・回復を最優先し、神戸市独自の支援策を創設するなど、市民の命と健康を守ることに取り組むとされている点は評価します。

「スマート自治体」の実現に向けて作成された「行財政改革方針2025」に全力で取り組み、安定的な財政基盤を構築し、市民生活の利便性向上と豊かさにつながることを期待し、令和3年度神戸市各会計予算案並びに関連議案を承認します。

#### 下記要望を付して承認しました

- 水素スマートシティ神戸構想推進の観点から、公用車や市バスへのFCV導入と、都心部への水素ステーション設置を推進すること。
- 人口減少社会においても市民サービスを維持するため、増税に頼らない増収策を検討すること。
- 切れ目ない子育て支援として、子育て、産前・産後のコミュニティ情報共有の場を、民間活用も含めて支援すること。
- 現在、コロナ禍で十分な支援を受けられていない中小事業者がいることも踏まえて支援策を検討すること。
- 六甲山上の歩道を着実に整備することに加えて、車を寄せられるスペースを車道に整備すること。
- 六甲アイランドのAOIAの跡地利用については、活性化のために女子サッカーのスタジアムを建設し、各種イベントにも利用させると共に、大型商業施設や保育所等の誘致に努めること。
- 学校の見える化について、神戸のスマートシティの一つとして新しい技術で取り組むこと。
- 教育委員会は学級崩壊という問題に真摯に向き合い、日常的なPDCAサイクルのチェックによる検証と改善を継続的に行うこと。また学級崩壊の状態を早期に解消するため、組織的かつ迅速に対応する研修や訓練を行うこと。(その他合計14項目)

### お知らせ

## 新型コロナワクチンの接種が円滑に進められていきます。

必要とする全ての市民の皆さまにワクチンをお届けするため、「神戸市新型コロナワクチン接種連携本部」が設置され、迅速にワクチンが接種されるよう取り組まれます。

#### 接種スケジュール(予定)

国のワクチン供給予定を前提に、まず、65歳以上の高齢者(昭和32年4月1日以前生まれ)への優先接種を行い、次に基礎疾患のある人、その後、一般市民の皆さまに接種を行います。

- ①4月下旬以降、高齢者に「接種券」を郵送
- ②接種券が届いた人は、内容を確認のうえ、ご自身で「予約」
- ③高齢者への優先接種を開始する予定です。

灘区の集団接種会場 JR灘駅駅舎3階

#### 留意事項

### 接種費用は無料です

- 接種券は接種時に必要になります。大切に保管してください。
- ワクチン接種は強制ではありません。
- ワクチン接種後も、手洗いなどの感染症対策は必要です。
- ワクチン供給状況により、接種スケジュールが変更となる場合があります。



※ワクチン接種について詳しくは→

## 新型コロナワクチン接種コールセンター開設!!

078-277-3320

電話での問い合わせが困難な方は、E-mail: [pwd-vaccine-kobecity@persol.co.jp](mailto:pwd-vaccine-kobecity@persol.co.jp)

**受付時間** 平日(月~金)/08:30~20:00  
休日(土日祝)/08:30~17:30

**相談内容** ●神戸市におけるワクチン接種のスケジュールに関する問い合わせ ●ワクチンの接種を受けるための手続きに関する問い合わせ ●接種券の送付に関する問い合わせ...

**対応言語** 日本語、英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語、タガログ語 (日本語以外は三者通話対応)

### 感染症基本対策 普段からの3つの心がけ

- 1 人の集まる場所では、冬でも窓を開けて換気を心がけましょう。
- 2 人との距離が1メートル未満でのマスクの着用と、手洗い、手指(特に手指)の消毒をしましょう。
- 3 熱がなくても、せきなどの症状があれば、外出を控え、仕事を休みましょう。



# 令和3年度 予算特別委員会 局別審査 建設局/環境局



建設局 令和3年3月8日

## 1. 王子公園の再整備について

■質問: 吉田健吾  
阪急王子公園駅や水道筋商店街なども巻き込んで、人の流れを呼び込むことが重要であると考えており、企画調整局と再整備の検討に取り組んでいただきたいと思います。今後の流れを簡潔に教えていただきたい。  
■答弁: 三島建設局長/ 駅前という利便性の高さ、文教エリアの特性を生かしてきていない。企画調整局が中心となって、新たな人の流れを呼び込むような周辺エリアとのつながりを意識した全体計画を検討していく。

令和3年度、交通インフラの検討等に必要となる基礎的調査や公園全体のゾーニングと施設レイアウトの検討～令和4年度、大学の公募及び一部事業に着手する予定です。

■質問: 吉田健吾  
耐震化の問題から、園内の「レストラン・パオパオ」を解体すると聞いています。近隣地域と連携して、来園者への食事サービスの在り方について検討してはどうか。  
■答弁: 上山建設局王子動物園長/ 解体工事が始まる今年の秋以降、キッチンカーを導入していきたい。近隣の地元商店街等と連携し、飲食サービスを提供していくことは、非常に重要です。動物園にとってよりよい飲食サービスを検討していきたい。

■質問: 吉田健吾  
この機会に、再入園制度は考えられないか。外に出て、昼の間食事をして、もう1回午後から行くかみたいな、そういう過ごし方もできるのではないかと。  
■答弁: 上山建設局王子動物園長/ 再入園制度は、近隣の活性化という意味でも非常に重要と考えています。ゴールデンウィーク後、試行的にやってみて、どのような効果が期待できるかということを検証していきたい。

## 2. 灘駅前広場のリノベーションについて

■質問: 吉田健吾  
来年度は、HAT神戸の歩道橋ライトアップ。駅前リノベーションとして、灘駅南側の設計に取り組むということですが、王子公園再整備と並行して灘駅北側についても整備してもらいたい。  
■答弁: 岩崎建設局副局長/ JR灘駅前広場は、来年度、先行的に南側広場の設計に取り組む予定としておりますけれども、引き続き北側広場も、王子公園の再整備計画の検討と連携しながら設計に取り組んでいきたい。

## 3. IT活用、ドローンを用いた管理や災害対策

■質問: 吉田健吾  
平成30年の大型台風などにより、六甲山ではハイキング道の一部が崩れたことで、今も支障が生じている。行政効率を上げるためにドローンを活用したハイキング道の管理や災害時の被害状況の把握をすることができないか。  
■答弁: 三島建設局長/ 被害が発生し、人が容易に近づけない箇所の調査・点検等への利活用を目的としてドローンの試験飛行とデータ収集など、研究を進めている。行政効率の向上を図るとともに、より安全で快適なハイキング道管理を目指していきたい。

## 4. 公園内のスポーツ施設整備方針について

■質問: 吉田健吾  
建設局で所管している多くのスポーツ施設の整備について、公園内にスポーツ施設を整備するに当たって、どのような方針によって設置しているのか。  
■答弁: 広脇建設局担当局長/ スポーツ基本法に基づき、神戸市スポーツ推進計画が策定されています。そのときの社会情勢やスポーツニーズ、施設の整備状況などから公園ごとに整備を進めてまいりました。市民や利用団体等の意見を取り入れ、整備や改善に取り組むことで、スポーツ振興の一翼を担ってまいります。

## 5. 道路補修と道路整備について

■質問: 吉田健吾  
未然に事故を防ぐ意味合いからも計画的な修繕に努めることで、結果的に道路施設を長く使えるのではないかと。道路の修繕計画をどのようにされているのか。また、道路管理コストを抑えるために行っている工夫についてお伺いします。  
■答弁: 三島建設局長/ 令和2年3月に舗装長寿命化修繕計画を策定し、予防保全型の維持・修繕に取り組んでいる。管理コストの縮減ということでは、新たな取組として令和3年の2月より、車載カメラの画像からAIが路面状況を診断するシステムを、市の道路管理車両6台に試験導入し、実用の可能性があるのか模索している。

## 6. 六甲山の歩道整備について

■質問: 吉田健吾  
丁字ヶ辻から六甲山サイレンスリゾートまでの通学路となっている区間約600m

### 神戸市会を 傍聴しよう!!

傍聴とは、市民が本会議の様子を直接見聞きできる制度のことです。神戸市会では、本会議だけでなく委員会(常任委員会・特別委員会)も定員の範囲内で傍聴することができます。本会議場には、車椅子で傍聴することができる場所(4席分)も用意しています。また、手話通訳を希望される方は、事前に市会事務局総務課にご相談ください。

の歩道整備を進める予定であったと思います。少しでも早く完了していただきたい。  
■答弁: 岩崎建設局副局長/ 令和2年度、詳細設計及び用地交渉を実施しました。令和3年度中、詳細設計及び必要な用地取得を実施～令和4年度、整備可能な箇所から工事着手と考えております。

## 7. 山手幹線の工事について

■質問: 吉田健吾  
現在、未完成が0.8キロ。本山工区が令和3年度完成であると聞きました。灘区の將軍通のところは最後になるのかなと思います。こちらの進捗状況と予定を教えてください。  
■答弁: 岩崎建設局副局長/ 灘工区につきましては、令和3年度中、道路拡幅の工事に着手～令和4年度中に完了を目指して取り組んでいきたい。

環境局 令和3年3月10日

## 1. プラスチックリサイクルの在り方について

■質問: 吉田健吾  
本会議でクリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス(略称「CLOMA」という組織にオブザーバー参画をすることでした。どのような展開が期待できるのか。  
■答弁: 福本環境局長/ CLOMAは日本を代表するサプライチェーン400社が参加しており、消費者や社会とともに海流に流出するプラスチックごみのゼロ化を目指す、意を同じくする団体です。積極的な情報交換を進めていきたい。  
■質問: 吉田健吾  
市民がごみ出しマナーを守り、手間をかけてリサイクルに取り組んでいただいている一方で、リサイクルのための選別等の中間処理に年間3億円の経費がかかっている。また、プラスチックとして材料リサイクルされるのは約24.7%にとどまっている。リサイクルが市民に理解や共感を得るものでなければならぬと思うが、どのような取組を展開しようと考えているのか。  
■答弁: 碓永環境局副局長/ 本市では、この1月にペットボトルキャップを回収し、指定ごみ袋を作るという、使用目的を明確にしたリサイクルに取り組み、市民の共感を得ました。今後もCLOMAの参加企業と連携し、多くの市民にご参加いただき、回リ続けるリサイクル事業に転換を進めていきたい。

## 2. クリーンステーションについて

■質問: 吉田健吾  
一般廃棄物処理実施計画に基づいて、設置も管理も地域住民が主体となっていきますが、実情はどうなっているのか。管理する人がいなくなったり、清掃する人が特定の人に偏ってしまったり、地域で公平な管理が困難になっている事例もあるのではないかと。環境局としてどのように対応しているのか。  
■答弁: 浜本環境局副局長/ 収集作業員により簡易清掃やネットの簡易な片づけ。特に問題になります高齢化につきましては、遠くにごみ出しが非常に困難だということの方につきましては、クリーンステーションの分散、新設もさせていただいていますが、合意に数年をかけた事例もございます。

## 3. スマートごみ箱の実証実験について

■質問: 吉田健吾  
ICT活用の観点からお聞きします。スマートごみ箱の実証実験を予算計上されております。圧縮機能やセンサーを搭載していることから、美観を維持でき、収集回数が少なく済むなどのメリットがあるとお聞きしております。実証実験に六甲山を選んだ理由や、この実験の狙いなどどこにあるのか。また、表参道の例でいけば、お菓子メーカーがスポンサーになって維持管理コストを何とかしていると。そういったことも同時に考える必要があるのではないかと。  
■答弁: 碓永環境局副局長/ IoT技術を活用したスマートごみ箱で、上部にソーラーパネルをつけて発電ができる。3G回線を通じ、ごみの蓄積状況をクラウド上でリアルタイムに把握できる。ごみ箱が満杯になると、自動的に圧縮し、通常のごみ箱より約5倍から6倍の容量をためることができる。それにより、ごみの収集作業を効率化でき、回収コストや回収作業を伴うCO2削減が期待できます。  
六甲山は神戸を代表する観光地であり、ごみの問題がない観光地として考えていきたい。維持管理コストの削減も含めて、スポンサーの誘致についても研究したい。

## 4. 燃料電池車(FCV)の普及促進

■質問: 吉田健吾  
少しでも普及をすべきだという立場から今後の見通しについてお伺いしたい。また、水素ステーションが神戸の市街地には1か所しかない。都心である三宮地域になく、利便性にはほど遠い。水素スマートシティ神戸構想を掲げている本市においては、企画調整局と連携してステーション設置を進めるべきではないかと。  
■答弁: 齊藤環境局環境保全部長/ 令和3年度予算では補助対象を個人とタクシーに拡大をしています。さらなる車両の普及につなげてまいります。

ユーザーからは、水素ステーションの設置数が十分ではないという声も実際に聞いています。緊急に解決すべき課題であると認識しています。

■質問: 吉田健吾  
神戸市も市長公用車にFCVを導入することを決めています。ほかの公用車や市バスなどにも導入を進めて積極的に需要をつくり出す必要があると思います。見解をいただければと思います。  
■答弁: 福本環境局長/ 私も積極的に実需をつくり出したいという思いがあり、バスにおいては非常に関心を持っております。企画調整局をはじめとして、関係局と情報共有・連携をし、前向きな議論を重ねていきたい。



本会議・委員会のインターネット生中継・録画中継をご覧ください。  
神戸市会 検索







3月3日健康局審査にて

## ご挨拶

皆様におかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。  
コロナ禍で2度目の春を迎えました。現在神戸市会では新しく始まる令和3年度の予算議会が開かれ、地元東灘区と神戸の未来をより良くできるよう取り組みを進めております。切り札とも言われているワクチン接種に向けての準備も着々と進められています。一方神戸市において、今後少子超高齢化が更に進展し、市税収入などの大幅な増加が見込めない中で、医療や介護、公共施設老朽化対策の費用などが増大することが見込まれて

います。予算編成にあたっては「コロナウイルス対策に取り組む」「健康・安全を守る」「輝く子どもたちの未来を創る」「神戸経済を伸ばす」「街と地域を創る」「陸・海・空の拠点を創る」「市政改革を進める」という7つの柱に沿って、一般会計8,703億円、特別会計6,535億円、企業会計3,292億円、計1兆8,531億円の予算案が編成され、3月26日に議決が行われます。(3月18日現在)今回の市政報告は予算特別委員会で担当させて頂いた、コロナ対応の最前線で戦っている健康局と公営企業である水道局の内容をご報告させていただきます。どうか今後も変わらぬご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げますと共に、皆様のご多幸とご健勝を祈念申し上げご挨拶とさせていただきます。

## 東灘区の集団接種会場は御影公会堂に!

東灘区におけるワクチンの集団接種会場は御影公会堂に決定しました!

4月12日以降に接種が始まりますが、供給されるワクチン量が限られるため、まずはクラスター対策として高齢者施設の入所者などを優先して実施されます。優先順位の高い65歳以上の方(昭和32年4月1日以前に生まれた方)については、十分な供給量が確定した段階で開始し、身近な診療所や病院の個別接種会場についてもその段階で発表されます。予約方法などに関しては神戸市コールセンターまで、ワクチン全般に関しては厚労省コールセンターまでお問い合わせ下さい。



神戸市新型コロナワクチン接種コールセンター 078-277-3320

厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター 0120-761-770



予算特別委員会の映像は、  
神戸市会のHPでご覧頂けます。

神戸市会ホームページ

☑ スマホのカメラからQRコードを読み込んで表示  
🔗 [www.kensakusystem.jp/kobeshikai/](http://www.kensakusystem.jp/kobeshikai/)





水道事業の根幹となる給水収益は、人口減少による水需要の減少や新型コロナウイルスの影響により、令和2年4月～12月は前年同期比10億円の減収となりました。また、節水機器の普及もあり、給水収益は毎年2億円ずつ減少していくことが見込まれています。一方で経年化した水道施設の更新は今後も必要となることから、経営体制の効率化を進めていかなければなりません。そこで水道局が計画しているものの1つが「5センターの再編」。5センターの1つ、東灘区を管轄する東部センターは神戸駅北側のたちばなに移転・集約される計画です。しかしこれでは災害対応、配水管網の漏水事故、赤水発生時の対応など、突発的な事象に迅速に対応できるのか危惧しております。初動の遅れは断水や作業に何倍もの時間を要してしまいます。災害時や緊急時に迅速に対応するためには、再編ありきではなく、まずはしっかりと実地での検証を行っていただかなければなりません。



3月1日水道局審査にて

水回りの修繕に関するトラブルは全国的にも問題となっており、神戸市の消費生活センターにも多数の相談が寄せられています。令和元年度の水回りに関する相談件数は307件。相談者の内訳は、20代以下26件、30代26件、40代26件、50代43件、60代34件、70代40件、80代以上51件、年齢無回答61件となっており、年齢を問わず被害に遭われていることが分かりました。中には契約金額が600万円に上ってしまったものも。被害者の方全員が相談されているわけではないので、この数は極一部かと思われます。そこで神戸市ではお客様が安心して修繕を依頼できる窓口として「水道修繕受付センター」を開設しています。

神戸市の指定を受けた街の水道事業者などの組合である「神戸市管工事業協同組合」に運営を担っていただき、24時間365日対応を行っていただいております。4月からは上記のシールが市内全戸に配布され、5月からは「ご使用水量のお知らせ」の表面にも案内が掲載されます。

被害を減らせるように、更なる認知度向上を行ってまいります!



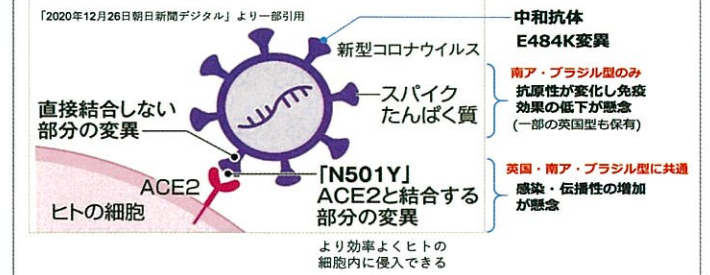
水道修繕受付センター

0120-976-194

その他にも「今後の水道料金の考え方」「有収率の改善」「スマートメーターの導入」「民間事業者との関係」などについて質疑・要望させていただきました!

3月1日の久元市長の会見で神戸市における変異株の状況が公表され、3月3日の健康局審査において、垂水区選出の岡田ゆうじ議員の質疑に対して花田局長から答弁がございましたのでご説明させていただきます。まず変異株の検査には通常のPCR検査以外にも、ウイルスの遺伝情報を調べるゲノム解析などが必要です。他都市では国立感染症研究所に検体を送って検査を行ってもらわなければなりません。神戸市の環境保健研究所には専門の機器などが整備されており、独自に変異株の検査を行うことが可能です。そのため他都市では変異株確定まで10日程を要しますが、神戸市では2日程で結果が確定します。また、神戸市では今年1月以降、変異株感染者を早期に把握するため、市内の感染者1,034人分を対象に独自に検査を始めていました。その後の2月上旬、国から全国の地方衛生研究所に対し「新規感染者の5～10%に変異株の検査を実施するよう」要請が行われましたが、前述の通り、神戸市は国からの要請に先駆けて検査を行っており、また、国からの要請以上に神戸市では現在新規感染者の60%以上に検査を行っているため、こういった理由からも必然的に数が多くなります。国会でも神戸市の変異株のことが取り上げられ注目されましたが、それは神戸市が高い検査能力を発揮して真正面から取り組んでいたからです。ウイルスは変異するものであり、神戸市に限らず世界的に変異株が増えるのは当初から予想されてきました。新規感染者数が減少する中でも、恐怖心を煽る報道なども見受けられますが、感染防止対策は変わりません。引き続き手洗い、うがい、マスク着用など、基本的な対策をしっかりと行っていただきますようよろしくお願いいたします。

感染する仕組みと変異の特徴



新型コロナウイルスの変異株

- ① 英国型(N501Y変異)  
スパイクタンパク質の501番目のアミノ酸がチロシンに置換(N501Y変異)。感染力の増加が懸念されている。
- ② 南アフリカ型とブラジル型(N501Y変異+E484K変異)  
N501Y変異に加えて、484番目のアミノ酸がリジンに置換した変異(E484K変異)を持つ。感染力の増加と免疫効果への影響が懸念される。
- ③ 新たな変異株(E484K変異のみ)  
N501Y変異を持たずE484K変異のみを持つ新たな変異株が国立感染症研究所から報告された。海外から移入したとみられるが起源は不明。

変異株疑いの確認について

- 1月22日 国立感染症研究所で開発された変異株疑いを確認するためのPCR検査法が全国の地方衛生研究所に伝えられた。
  - 2月5日 国は、管内の全陽性者数の約5-10%分の検体(週)を目途に、変異株の疑いを確認するためのPCR検査の実施を要請。
- 神戸市では、変異株感染者の早期探知と徹底した積極的疫学調査による感染拡大防止に取り組むための変異株監視体制を整えた。  
神戸市所管の全新規陽性者の検体のうち約60%を実施

神戸市内の変異株確認状況

検体採取日	市内新規陽性者数	変異株検査数	市内陽性者に占める検査数割合	変異株確認数	検査数に占める変異株の割合
・N501Y変異(変異株①・②※)					
1月1日-1月28日	1,962	677	34.5%	0	0.0%
1月29日-2月4日	317	173	54.6%	8	4.6%
2月5日-2月11日	175	105	60.0%	11	10.5%
2月12日-2月18日	122	79	64.8%	12	15.2%
・E484K変異(変異株③)					
				5	
<b>神戸市内 計</b>				<b>36</b>	

※ これまでの神戸市内のすべてのN501Y変異株は英国型。  
(空港検疫関連の陽性者は計上せず。変異検査数には陰性確認を含めず。)



## フッ化物洗口のモデル実施開始!

「ぶくぶくうがい」で虫歯予防ができるフッ化物洗口は、昨年、小学校での試験的な実施が行われる予定でしたがコロナで中止となったため、今年の4月から始まる1学期中に行われる予定となりました。(フッ化物塗布は夏休み以降)まずは12歳時点で虫歯が多い長田区と兵庫区の小学校で実施されます。そこで、より効果的な虫歯予防ができるよう、こども食堂でのフッ化物洗口を提案させていただきました。



今後神戸市は地域福祉センターなども活用して、163あるすべての小学校区でこども食堂を展開していく予定です。実施にあたっては、こども食堂の運営を担う団体にある程度の責任や負担も生じることから、協力を得られるのかなど多くの課題がございます。学校での実施状況も見ながら、神戸市歯科医師会やこども家庭局などのお力もお借りして、神戸のこどもたちの健康を守っていただけるよう尽力してまいります!

## 若年期こそ歯周病検診の実施を!

国の健康増進法に基づき、神戸市では40歳・50歳・60歳を対象に歯周病検診を実施しています。

実施にかかる費用の内、国が1/3、神戸市が2/3を負担し、令和3年度も総額約4,500万円をかけて行う事業ですが、各年代とも受診率は7%前後と低調が続いています。歯周病は歯を失う1番大きな原因でもあり、受診率向上に向けた一層の取り組み強化が必要です。一方で「こうべ歯と口の健康づくりプラン」の中で「18歳から39歳の若年期は



歯科口腔保健の制度が空白の時期」と明記されており、対策さえ打っていない年代が存在します。多くの自治体がそれぞれの考え方や財政状況の中で「70歳の方だけは無料で、他の年代の方は500円の自己負担をお願いします」などのやり方で20歳や30歳も対象として実施している中、早期発見や予防という観点から、神戸市も若年期からの対策が必要です。

その他にも「新型コロナウイルス対策」「ワクチン接種」「オーラルフレイル対策」「受動喫煙対策」などについて質疑・要望させていただきました!

最後までお読み頂きありがとうございました。

政治家はホワイトキャンバスでもあります。皆様からのご要望などお待ちしております。

子育て、教育、暮らし、地域課題などお気軽にご相談下さい!

大野陽平

〒658-0053 神戸市東灘区住吉宮町2丁目17-21 615

☎078-851-6996 ☎080-1459-2347

✉yoheiohn1@gmail.com







令和2年度主な諸役

教育子ども委員会 委員  
大都市行財政制度に関する特別委員会 委員  
阪神水道企業団議会 監査



# 坊池正

ぼういけただし

自民党  
www.jimin-kobe.com  
市政報告

発行：自由民主党神戸市議員団  
神戸市中央区加納町 6-5-1  
TEL 078-322-5846

2021/3  
(西区版)

## ご挨拶

令和3年第1回定例会市会(予算市会)が、2月18日から開会されました。私、坊池正は、経済観光局への質疑をはじめに、文化スポーツ局、総括質疑を行いました。そして、令和3年度予算市会は、一体的に切れ目なく新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と医療提供体制の安定的確保、市民生活・経済活動の維持・回復に、最優先で取り組むという予算内容の議会でした。

西神中央駅周辺のリノベーション事業・活性化プランは、コロナ禍の厳しい状況下ですが、久元市長の方針で新型コロナウイルスへの必要な対応を講じながら、早期実現に向け着実に事業を推進して行くことになりました。また、高齢化社会を迎え、財源を安定させる増収策として、我が会派が提案しました物流用地等の需要増加や、市内企業のサプライチェーン強化・再構築の必要性から「西神戸ゴルフ場」用地の転活用に向けた調査費が計上されました。これにより神戸テクノ・ロジスティックパーク、神戸西インターチェンジ周辺の更なる産業の発展と増収、雇用の拡大が期待されます。

この度の市政報告では、一部抜粋で御座いますが、新西図書館・文化・芸術ホール、神戸初の広域農業法人「神出アグリ」、道路の事業化、災害時の帰宅困難者、最後に新型コロナワクチン接種について掲載しましたので、ご一読して頂けたら幸いです。

神戸市議員 坊池正

## 実現！上品な音響や舞台を備えた「文化・芸術ホール」

Q 坊池正 (9月定例会市会 一般質問) 令和2年10月28日

文化・芸術ホールは、上品な音響設備や施設を整備すると共に西神中央エリアの活性化につながるような運営と考えるが。

文化・芸術ホールは、私が久元市長に「神戸市各区には区民ホール等はあるが、音響効果や装置のしっかりと整ったホールが少ない」との意見要望から実現しました。文化・芸術ホールは、近隣エリアからも誘客が見込まれるホールであることから、クラシック音楽や演劇なども、各種公演に対応できる上品な音響設備や施設を整備するとともに、西神中央エリアの活性化につながるような運営を行うべきと考えますが如何でしょうか。

A 今西副市長

魅力的なホール施設計画となっており、施設の計画・設計段階から運営面を見据えながら検討を進めています。

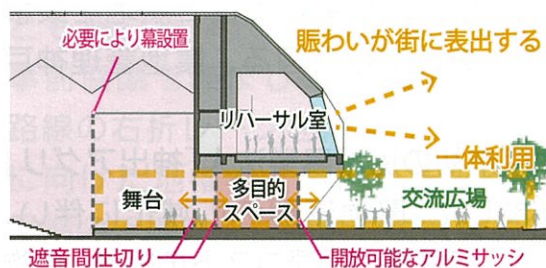
ホールは、事業者から明瞭かつ豊かな音響性能を持ち、演目に合わせた舞台の拡張性や操作性に優れた舞台設備を有し、舞台と隣接する諸室や屋外の広場空間を一体的に利用可能のものだとの提案を頂いており、魅力的な施設計画となっております。

ホール運営は、選定業者により、多数の企画・運営実績を持つ事業者が施設の計画・設計段階から運営面を見据えながら検討を進めています。下記のような企画予定となっております。

- プロのアーティストによる質の高い公演などを積極的に誘致・招へいをし、子供から大人まで幅広い世代の方々が文化・芸術と触れ合う機会を提供。
- 地域の方々による日常的な練習、発表会などの利用促進。
- ホールにおける様々な企画や運営。



文化・芸術ホール  
新西図書館  
令和4年6月竣工  
令和4年9月共用予定



間仕切りを開放可能な建具とすることで、舞台・多目的スペースの一体利用だけでなく、交流広場も一体的に利用することでさまざまな可能性があります。



ホール利用だけでなく、各練習室、リハーサル室は、さまざまなレッスンや練習、発表会にも利用可能です。



客席 500席

2階  
練習室・リハーサル室(大)1室  
練習室(中)1室  
練習室(小)2室

1階  
ピアノ練習室  
楽屋・会議室(大)1室  
楽屋・会議室(中)1室  
楽屋・会議室(小)1室  
楽屋(小)1室



# 災害時における帰宅困難者対策



3分で学べる神戸市の  
帰宅困難者対策(動画)

Q 坊池 正 (令和2年9月市会 危機管理室) 令和2年10月9日

大規模な災害等による公共交通機関が途絶した場合、市街地において多数の帰宅困難者が発生することが想定されますが。

東日本大震災では、公共交通機関の運行停止により首都圏で多くの帰宅困難者が発生しました。

神戸市でも、大規模な災害等による公共交通機関が途絶した場合、特に市街地において多数の帰宅困難者が発生することが想定され、対策が必要であると思います。帰宅困難者対策においては、一時滞在施設の確保や一斉帰宅抑制の呼びかけ、さらには駅や路上での混雑を避けるための誘導方法などが重要と考えます。神戸市での現在の対策はどのようになっているのか、取組状況についてお伺いをいたします。

## STOP 一斉帰宅！



(帰宅困難者の駅への集中) (歩道からあふれる帰宅困難者)  
東日本大震災における状況：電車、バスが動かない！

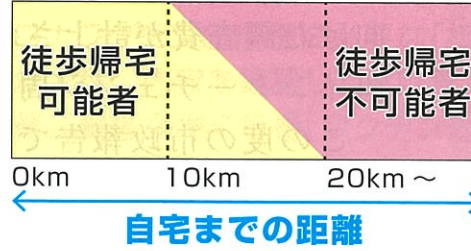
A 山平危機管理監

①一斉帰宅の抑制②一時滞在施設を確保③帰宅の方の支援  
この3つの柱による帰宅困難者対策を推進しております。

中央区では平日に約20万人の帰宅困難者が発生すると推計しております。神戸市では平成26年1月に、特に三宮周辺での発生を懸念しまして、三宮駅周辺地域帰宅困難者対策協議会を設立し、同年3月にその指針を策定しております。

①一斉帰宅の抑制(STOP 一斉帰宅) ②一時滞在施設を確保 ③帰宅の方の支援、この3つの柱によって官民連携による帰宅困難者対策を推進してまいります。

また、駅や路上での混乱、二次被害を回避するために、帰宅困難者に対する安全な誘導が不可欠と考えて、令和元年度から兵庫県警、中央区役所、警備会社も入って頂き、安全な誘導に関する検討も行っております。



帰宅困難者のうち、徒歩帰宅可能な人は、自宅までの距離が10km以内の人、及び10km~20kmまで。(10km~20kmの帰宅困難者は1kmごとに1割の人が帰宅を断念)

三宮~西神中央 最短ルートで約22km

災害時、交通機関が長時間ストップすると、たくさんの帰宅困難者が発生することが予想されています。

皆様に行って頂きたい3つの行動

- ① 安全の確保
- ② 正確な情報入手
- ③ むやみに移動しない  
移動させない



災害時帰宅支援ステーション

コンビニ・ファミレス・ドラッグストア等で「水道水」「トイレ」「道路情報」を提供

# 神戸市初！広域農業法人「神出アグリ」の設立事例を

Q 坊池 正 (令和3年2月市会 経済観光局) 令和3年3月8日

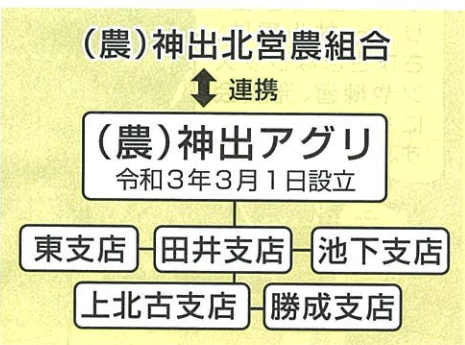
農地の持続的な維持・管理に向けて、「神出アグリ」設立事例を参考に今後どのように他地域に展開していくか。

これからの兼業農家の農業は、後継者不足している中、もう個人でやる時代ではなく最低でも地区内で共同作業をやっていかなければならないと考えております。

令和2年度から神戸市では、個人から集落単位で農地を集積し、さらには集落から町単位への広域化を図る、農地管理神戸方式を推進しております。

令和3年3月1日には、神戸市初の広域農業法人「神出アグリ」が西区・神出町で設立されました。農地管理の広域化に伴い、集落の枠を超えての人材確保や、資材等の調達コストの縮減、作物の計画的栽培が可能になる等、多くの効果が期待されています。

農地の持続的な維持・管理に向けて、西区・神出町の設立事例を参考に、今後どのように他地域に展開していく考えか、お伺いを致します。



神出アグリが大面積を効率的に営農できるよう、大型農業用機械のほか、リモコン草刈り機や遠隔水管理システムなど、省力化機械の導入支援も予定！

A 西尾経済観光局長

全集落にアンケートを実施、その結果を踏まえ、集落営農組織の必要性が導き出された集落を対象に取組を働きかけていきたい。

広域農業法人 神出アグリは、大規模な農地を一元管理いたしまして、資材の一括購入や収益性のある作物の導入、高付加価値を持つ特産物の開発などを計画し、安定した経営を目指しているところでございます。

また、集落の枠を超えた人材の確保、農作業受託の連携によりまして、労働力不足の解消や耕作放棄地の解消につながると考えております。

今後、神出アグリをモデル事例としまして、他地域に情報提供をし、その取組を拡大していきたいと考えております。

令和2年度市域全集落に対しまして、地域農業の将来像を明らかにする里づくり農業振興計画の作成に向けたアンケートを実施しておりまして、集落営農組織の必要性が導き出された集落を対象に、農業委員会、県JAなどの関係機関と連携いたしまして、取組を働きかけていきたいと考えております。

その中で、取組意向のあった地域に対しまして、集落営農組合の経営分析や法人化、また新たな広域法人化に向けた全5期研修の開催でありますとか、事例調査などを支援いたしまして、その地域の農業や地域特性に合った農地管理神戸方式の展開を図り、農地の持続的な維持・管理につなげていきたいと考えております。



## 玉津大久保線・岩岡神出線 事業化へ

Q 坊池 正 (9月定例会市会 一般質問) 令和2年10月28日

渋滞解消対策や通学路安全対策として、地元からの要望も多い玉津大久保線、岩岡神出線を重点的に整備すべきと考えるが。

平成28年3月に作成した道づくり計画は、安定で円滑な交通の確保や良好な市街地の形成、地域経済の活性化など、都市内幹線道路、補完的幹線道路ネットワークの整備の方向性が示されています。計画の目標年度の半分が経過する中、都心部に比べ、郊外エリアの整備が遅れているように感じています。

今後は、渋滞解消対策や通学路安全対策として、地元からの要望も多い西区の玉津大久保線、岩岡神出線などの郊外エリアを重点的に整備すべきと考えますが、見解をお伺いいたします。

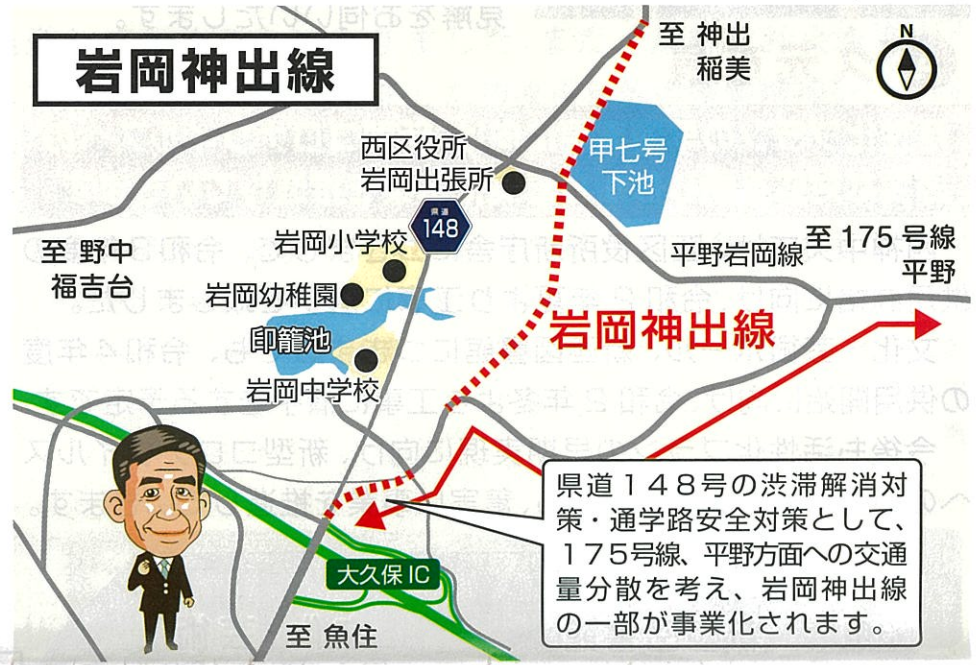


## A 油井副市長

玉津大久保線・岩岡神出線につきましては事業化を目指し関係機関と協議を進めている。

玉津大久保線につきましては、明石の路線と接続することで、国道2号や神戸明石線の渋滞緩和など、効果を発揮するものと認識してございまして、事業化について明石市などと協議を進めているところでございます。

また、岩岡神出線につきましては、地域内における自動車交通の円滑化や、通学路の歩行者の安全性確保のため、整備効果が高いと考えられる大久保インター付近の区間約200メートルでございますけれども、この暫定整備に取り組んでおりまして、令和2年度中の事業化を目指し、警察や地元などの関係機関と協議を進めているところでございます。



## 神戸三木線 西盛口交差点 渋滞解消へ

Q 坊池 正 (9月定例会市会 一般質問) 令和2年10月28日

西盛口交差点は、時間帯により渋滞が発生するエリアでもあるが何らかの対策を講じるべきと考えますが。

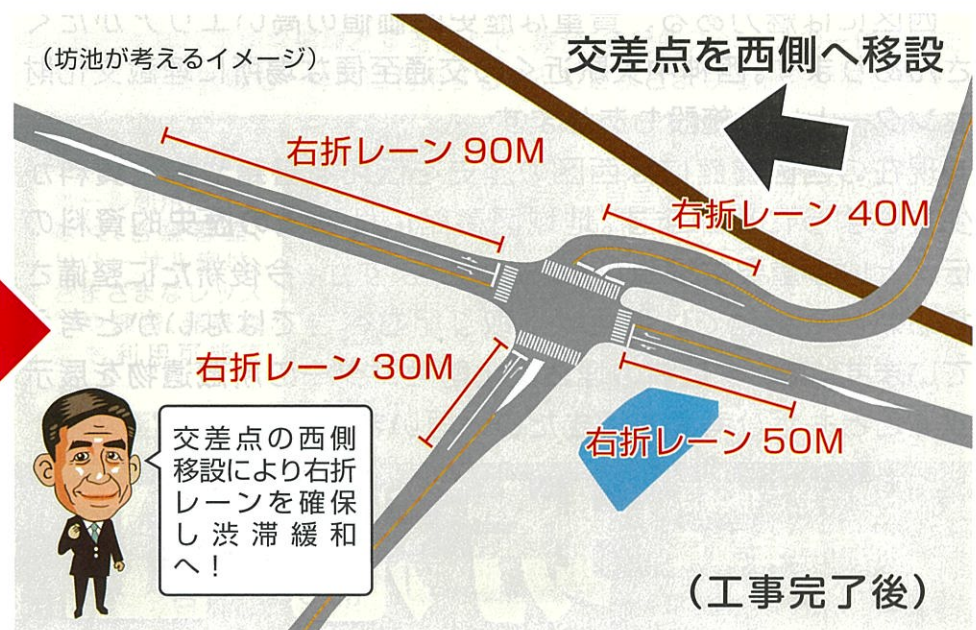
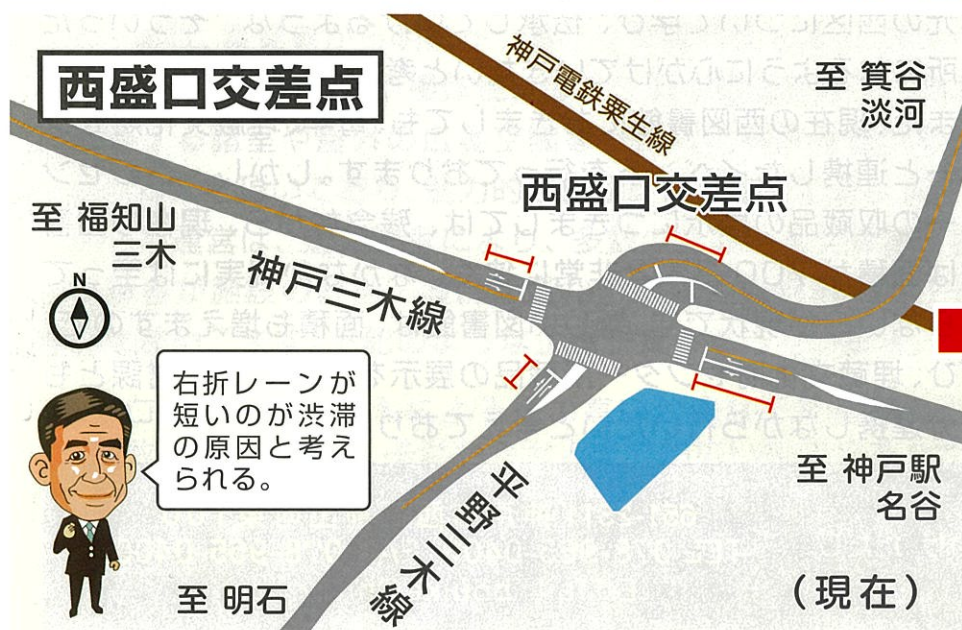
神戸三木線は、当初バイパスでの整備という都市計画上でもありましたが、検討会で一応現道の神戸三木線を整備するとなっております。しかし、西盛口交差点に接する道路は、三木市と隣接しており、時間帯により渋滞も発生するエリアでもあることから、何らかの対策を講じるべきと考えますが如何でしょうか。



## A 油井副市長

交差点を少し西側に移設し、2路線の右折レーンを伸ばすという計画で地権者との協議を行っています。

西盛口交差点は、神戸三木線と平野三木線が交差し、朝夕に渋滞が発生していると認識をしております。渋滞発生主な原因は、交差点それぞれにあります右折車線が10メートル程度しか確保されていないというところなんです。右折待ちの車両が直進車両の通行を妨げていることで渋滞が起こっているということもあります。検討に時間を要しましたが、公安委員会との事前協議を経まして、交差点を少し西側に移設することで2路線の右折レーンを伸ばしていくという計画となり、用地買収に向けた地権者との協議を行っているところでございます。早期の工事完成に向けて鋭意努めて行っています。





## 新型コロナウイルスによる西神中央整備事業への影響

Q 坊池 正 (9月定例会市会 一般質問) 令和2年10月28日

西区役所新庁舎や新西図書館、文化・芸術ホール等の整備に新型コロナウイルスによる事業に与える影響を危惧している。



西区役所新庁舎や新西図書館、文化・芸術ホール、商業施設のリニューアル等の整備が行われ、新たなにぎわい創出につながる取組へと期待しています。

一方、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、当該事業に与える影響を危惧しておりが、見解をお伺いいたします。

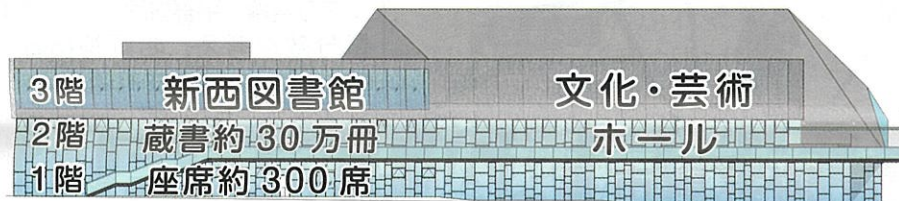
### A 久元市長

活性化プランの早期実現に向け、新型コロナウイルスへの必要な対応を講じながら着実に事業を推進していきます。

西神中央では、西区役所新庁舎につきまして、令和3年度の供用開始に向け、令和2年夏より工事に着手を致しました。

文化・芸術ホール、新西図書館につきましても、令和4年度の供用開始に向け、令和2年冬より工事に着手をする予定です。

今後も活性化プランの早期実現に向け、新型コロナウイルスへの必要な対応を講じながら、着実に事業を推進していきます。



## 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種について

新型コロナワクチンは、新型コロナウイルス感染症の発症や重症化を予防します。(ファイザー製は予防効果は約95%との報告)

- 費用：無料(対象者に神戸市から接種券をお送りします。)
- 対象：神戸市に住民票のある方(ファイザー製:16歳以上対象)  
妊娠中や授乳中の方も可能(主治医にご相談の上)
- 場所：西神中央駅ビル(集団接種会場)  
【4・5月】西公会堂(集団接種会場)  
【6・7月】西水環境センター玉津処理場(集団接種会場)  
医療機関(かかりつけの病院等 調整中)
- 接種：計2回/1回目から3週間空けて(接種は強制ではありません)
- 接種後：ワクチンを受けた後は、15分以上は接種会場で座って様子をみてください。(アナフィラキシーショック等の観察の為)

### 【接種までの流れ】

(3/11現在)

十分なワクチン供給が確定した段階で、神戸市から対象者に新型コロナワクチンの接種に必要な「接種券」を送付します。接種券が届いた人は、内容を確認してご自身で「予約」してください。予約した日時に接種会場に行き、ワクチンの接種を受けてください。

ワクチン供給量が限られるため、クラスター対策の観点から、高齢者施設の入所者及び従事者を対象として優先接種を開始。(4/12以降)

ワクチンを受けた後もマスクの着用など、感染予防対策の継続をお願いします。



## 新西図書館に西区の歴史書籍・郷土資料・遺物展示を

Q 坊池 正 (2月定例会市会 文化スポーツ局) 令和3年3月10日

新西図書館では積極的に地域の歴史的資料の伝承や埋蔵文化財センターの所蔵遺物の展示にも取り組むべきではないか。

西区には魅力ある、貴重な歴史的価値の高いエリアがたくさんあります。西神中央駅近くの交通至便な場所に埋蔵文化財センターという施設もあります。

現在の西図書館には西区の歴史を伝える書籍や郷土資料が少ないように思います。地域図書館には地域の歴史的資料の伝承という重要な役割があると思いますが、今後新たに整備される新西図書館では積極的に取り組むべきではないかと考えています。また、近隣の埋蔵文化財センターの所蔵遺物を展示することもぜひ考えて頂きたいと思っております。

### A 岡田文化スポーツ局長

新西図書館では、西区民の皆様が、郷土・地元を学び、伝承していけるように埋蔵文化財センター所蔵品の展示も行いたい。

新西図書館は、面積が約3,000平米で格段にスペースも拡充しますので、御指摘頂きましたように、区民の皆様が郷土・地元の西区について学び、伝承していけるような、そういった場所になるように心がけていきたいと考えております。

また、現在の西図書館におきましても、毎年、埋蔵文化財センターと連携したイベントを行っております。しかし、このセンターの収蔵品の展示につきましても、残念ながら、現在の図書館は面積が700平米と非常に狭く、なかなか現実には至っておられないのが現状です。新しい図書館は、面積も増えますので、ぜひ、埋蔵文化財センター所蔵品の展示を、局内、文化財課とも十分連携しながら行いたいと考えております。

お問合せご相談は  
神戸市議員

# 坊池 正

ぼういけ ただし  
まで

651-2311 神戸市西区神出町東100  
TEL 078-965-0400 FAX 078-965-0400  
E-Mail bouike@nifty.com



# 神戸市政報告

灘区版

ずっといっしょ。まっすぐ未来へ。

編集・発行：自由民主党神戸市会議員団  
〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1  
TEL078-322-5846  
<http://www.jimin-kobe.com>

自由民主党神戸市会議員団  
**神戸市**会議員

灘区

# 吉田健吾



吉田健吾  
予算特別委員会で質問する



令和3年度予算特別委員会において、「建設局」「環境局」に対し、局別審査を行いました。ウラ面に議事録[抜粋]を掲載いたしましたので、ぜひ、ご一読ください。▶▶▶

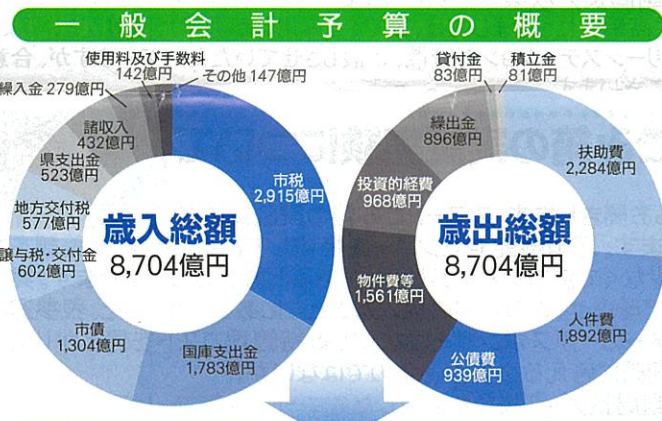
## 神戸市の予算 令和3年度

海と山が育むグローバル貢献都市の実現

令和3年度予算では、令和2年度2月補正とあわせ一体的に切れ目なく、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と医療提供体制の安定的確保、市民生活・経済活動の維持・回復に、最優先で取り組まれます。また、都心部に近接した海や里山など神戸の豊かな資源を活かした人間らしい、あたたかみのある生活スタイルの創造と、安定した経済成長と市民所得の向上をめざし、公共空間のリノベーションや経済基盤の構築など、暮らしと都市の価値を高めることにより、「海と山が育むグローバル貢献都市」の実現に向けて確かな歩みを進めてまいります。

**予算総額：1兆8,531億円**  
(前年比：-60億円)

- 一般会計：8,704億円(前年比：+317億円)
- 特別会計：6,535億円(前年比：-173億円)
- 企業会計：3,292億円(前年比：-204億円)



神戸市のお金の使い道(予算)をわかりやすく  
**一般会計の支出を57万円に**市民一人あたりにすると  
なります

福祉の充実に 約23.3万円	教育・文化の振興に 約9.3万円	環境・衛生の向上に 約4.7万円
産業の振興に 約0.8万円	住宅・まちづくりに 約2.1万円	道路・公園に 約3.4万円
消防・救急に 約1.3万円	市会・区役所・市役所の行政の運営などに 約5.9万円	市債の返済に 約6.2万円

### ごあいさつ

春暖の候、本格的な春がやってきました。平素よりご理解とご支援をたまわり心より御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルスが猛威をふるい続け、神戸市内におきましても変異株による感染が報告されています。引き続き、感染拡大防止に向けて、冷静な行動を心がけていただくことが大切だと思います。

さまざまな対応に追われるなか、令和3年第1回定例会市会が開催され、令和3年度神戸市予算案に関する審議がされました。私は、予算特別委員会で環境局と建設局に対し局別審査をさせていただきました。質疑内容について、ウラ面に「議事録抜粋」を掲載いたしましたので、ぜひ、ご一読ください。これからも皆様の声をお伺いし、市政に反映させられるよう努力してまいります。

神戸市会議員 吉田健吾

## 令和3年3月17日 令和3年度 市政報告 予算案ならびに関連議案について 意見表明を行いました。



**理由** 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と医療提供体制の安定的確保、市民生活・経済活動の維持・回復を最優先し、神戸市独自の支援策を創設するなど、市民の命と健康を守ることに取り組むこととされている点は評価します。

「スマート自治体」の実現に向けて作成された「行財政改革方針2025」に全力で取り組み、安定的な財政基盤を構築し、市民生活の利便性向上と豊かさにつながることを期待し、令和3年度神戸市各会計予算案並びに関連議案を承認します。

### 下記要望を付して承認しました

- 水素スマートシティ神戸構想推進の観点から、公用車や市バスへのFCV導入と、都心部への水素ステーション設置を推進すること。
- 人口減少社会においても市民サービスを維持するため、増税に頼らない増収策を検討すること。
- 切れ目ない子育て支援として、子育て、産前・産後のコミュニティ情報共有の場を、民間活用も含めて支援すること。
- 現在、コロナ禍で十分な支援を受けていない中小事業者がいることも踏まえて支援策を検討すること。
- 六甲山上の歩道を着実に整備することに加えて、車を寄せられるスペースを車道に整備すること。
- 六甲アイランドのAOIAの跡地利用については、活性化のために女子サッカーのスタジアムを建設し、各種イベントにも利用させると共に、大型商業施設や保育所等の誘致に努めること。
- 学校の見える化について、神戸のスマートシティの一つとして新しい技術で取り組むこと。
- 教育委員会は学級崩壊という問題に真摯に向き合い、日常的なPDCAサイクルのチェックによる検証と改善を継続的に行うこと。また学級崩壊の状態を早期に解消するため、組織的かつ迅速に対応する研修や訓練を行うこと。(その他合計14項目)

## お知らせ 新型コロナワクチンの接種が円滑に進められていきます。

必要とする全ての市民の皆さまにワクチンをお届けするため、「神戸市新型コロナワクチン接種連携本部」が設置され、迅速にワクチンが接種されるよう取り組まれます。

**接種スケジュール(予定)**  
国のワクチン供給予定を前提に、まず、65歳以上の高齢者(昭和32年4月1日以前生まれ)への優先接種を行い、次に基礎疾患のある人、その後、一般市民の皆さまに接種を行います。

①4月下旬以降、高齢者に「接種券」を郵送  
②接種券が届いた人は、内容を確認のうえ、ご自身で「予約」  
③高齢者への優先接種を開始する予定です。

**灘区の集団接種会場** JR灘駅駅舎3階

**留意事項**  
**接種費用は無料です**

- 接種券は接種時に必要になります。大切に保管してください。
- ワクチン接種は強制ではありません。
- ワクチン接種後も、手洗いなどの感染症対策は必要です。
- ワクチン供給状況により、接種スケジュールが変更となる場合があります。

※ワクチン接種について詳しくは→

新型コロナワクチン接種に関するご相談は…  
**新型コロナワクチン接種コールセンター開設!!**  
**078-277-3320**  
電話での問い合わせが困難な方は、  
E-mail: [pwd-vaccine-kobecity@persol.co.jp](mailto:pwd-vaccine-kobecity@persol.co.jp)

**受付時間** 平日(月～金)/08:30～20:00  
休日(土日祝)/08:30～17:30

**相談内容** ●神戸市におけるワクチン接種のスケジュールに関する問い合わせ ●ワクチンの接種を受けるための手続きに関する問い合わせ ●接種券の送付に関する問い合わせ…など

**対応言語** 日本語、英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語、タガログ語 (日本語以外は三者間通話対応)

**感染症基本対策 普段からの3つの心がけ**

- 1 人の集まる場所では、冬でも窓を開けて換気を心がけましょう。
- 2 人との距離が1メートル未満でのマスクの着用と、手洗い、手指(特に手指)の消毒をしましょう。
- 3 熱がなくても、せきなどの症状があれば、外出を控え、仕事を休みましょう。



# 令和3年度 予算特別委員会 局別審査



議事録抜粋

## 自由民主党神戸市議員団 神戸市議員 灘区 吉田 健吾



灘区からGo!  
吉田健吾ホームページ  
yoshidakengo.jp  
■神戸市議員 吉田健吾事務所  
〒657-0835  
神戸市灘区灘北通3-2-8  
TEL:078-861-5566

### 建設局

令和3年3月8日

#### 1. 王子公園の再整備について

■質問: 吉田健吾

阪急王子公園駅や水道筋商店街なども巻き込んで、人の流れを呼び込むことが重要であると考えており、企画調整局と再整備の検討に取り組んでいただきたいと思います。今後の流れを簡潔に教えてください。  
■答弁: 三島建設局長 / 駅前という利便性の高さ、文教エリアの特性を生かしていかない。企画調整局が中心となって、新たな人の流れを呼び込むような周辺エリアとのつながりを意識した全体計画を検討していく。

令和3年度、交通インフラの検討等に必要の基礎的調査や公園全体のゾーニングと施設レイアウトの検討～令和4年度、大学の公募及び一部事業に着手する予定です。

■質問: 吉田健吾

耐震化の問題から、園内の「レストラン・パオパオ」を解体すると聞いています。近隣地域と連携して、来園者への食事サービスの在り方について検討してはどうか。

■答弁: 上山建設局王子動物園長 / 解体工事が始まる今年の秋以降、キッチンカーを導入していきたい。近隣の地元商店街等と連携し、飲食サービスを提供していくことは、非常に重要です。動物園にとってよりよい飲食サービスを検討していきたい。

■質問: 吉田健吾

この機会に、再入園制度は考えられないか。外に出て、昼の間食事をして、もう1回午後から行くかみたいなの、そういう過ごし方もできるのではないか。

■答弁: 上山建設局王子動物園長 / 再入園制度は、近隣の活性化という意味でも非常に重要と考えています。ゴールデンウィーク後、試行的にやってみて、どのような効果が期待できるかということを検証していきたい。

#### 2. 灘駅前広場のリノベーションについて

■質問: 吉田健吾

来年度は、HAT神戸の歩道橋ライトアップ、駅前リノベーションとして、灘駅南側の設計に取り組むということですが、王子公園再整備と並行して灘駅北側についても整備してもらいたい。

■答弁: 岩崎建設局副局長 / JR灘駅前広場は、来年度、先行的に南側広場の設計に取り組む予定としておりますけれども、引き続き北側広場も、王子公園の再整備計画の検討と連携しながら設計に取り組んでいきたい。

#### 3. IT活用、ドローンを用いた管理や災害対策

■質問: 吉田健吾

平成30年の大型台風などにより、六甲山ではハイキング道の一部が崩れたことで、今も支障が生じている。行政効率を上げるためにドローンを活用したハイキング道の管理や災害時の被害状況の把握をすることができないか。

■答弁: 三島建設局長 / 被害が発生し、人が容易に近づけない箇所等の調査・点検等への活用を目的としてドローンの試験飛行とデータ収集など、研究を進めている。行政効率の向上を図るとともに、より安全で快適なハイキング道管理を目指していきたい。

#### 4. 公園内のスポーツ施設整備方針について

■質問: 吉田健吾

建設局で所管している多くのスポーツ施設の整備について、公園内にスポーツ施設を整備するに当たって、どのような方針によって設置しているのか。

■答弁: 広脇建設局担当局長 / スポーツ基本法に基づき、神戸市スポーツ推進計画が策定されています。そのときの社会情勢やスポーツニーズ、施設の整備状況などから公園ごとに整備を進めてまいりました。市民や利用団体等の意見を取り入れ、整備や改善に取り組むことで、スポーツ振興の一翼を担ってまいります。

#### 5. 道路補修と道路整備について

■質問: 吉田健吾

未然に事故を防ぐ意味合いからも計画的な修繕に努めることで、結果的に道路施設を長く使えるのではないかと。道路の修繕計画をどのようにされているのか。また、道路管理コストを抑えるために行っている工夫についてお伺いします。

■答弁: 三島建設局長 / 令和2年3月に舗装長寿命化修繕計画を策定し、予防保全型の維持・修繕に取り組んでいる。管理コストの縮減ということでは、新たな取組として令和3年の2月より、車載カメラの画像からAIが路面状況を診断するシステムを、市の道路管理車両6台に試験導入し、実用の可能性があるのか模索している。

#### 6. 六甲山の歩道整備について

■質問: 吉田健吾

丁字ヶ辻から六甲山サイレンスリゾートまでの通学路となっている区間約600m

の歩道整備を進める予定であったと思います。少しでも早く完了していただきたい。  
■答弁: 岩崎建設局副局長 / 令和2年度、詳細設計及び用地交渉を実施しました。令和3年度中、詳細設計及び必要な用地取得を実施～令和4年度、整備可能な箇所から工事着手と考えております。

#### 7. 山手幹線の工事について

■質問: 吉田健吾

現在、未完成が0.8キロ。本山工区が令和3年度完成であると聞きました。灘区の將軍通のところが最後になるのかなと思います。こちらの進捗状況と予定を教えてください。

■答弁: 岩崎建設局副局長 / 灘工区につきましては、令和3年度中、道路拡幅の工事に着手～令和4年度中に完了を目指して取り組んでいきたい。

### 環境局

令和3年3月10日

#### 1. プラスチックリサイクルの在り方について

■質問: 吉田健吾

本会議でクリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス(略称「CLOMA」という組織にオブザーバー参加をするとのことでした。どのような展開が期待できるのか。

■答弁: 福本環境局長 / CLOMAは日本を代表するサプライチェーン400社が参加しており、消費者や社会とともに海流に流出するプラスチックごみのゼロ化を目指す、意を同じくする団体です。積極的な情報交換を進めていきたい。

■質問: 吉田健吾

市民がごみ出しマナーを守り、手間をかけてリサイクルに取り組んでいただいている一方で、リサイクルのための選別等の中間処理に年間3億円の経費がかかっている。また、プラスチックとして材料リサイクルされるのは約24.7%にとどまっている。リサイクルが市民に理解や共感を得るものでなければならぬと思うが、どのような取組を展開しようと考えているのか。

■答弁: 碓永環境局副局長 / 本市では、この1月にペットボトルキャップを回収し、指定ごみ袋を作るという、使用目的を明確にしたリサイクルに取り組み、市民の共感を得ました。今後もCLOMAの参加企業と連携し、多くの市民にご参加いただき、回リ続けるリサイクル事業に転換を進めていきたい。

#### 2. クリーンステーションについて

■質問: 吉田健吾

一般廃棄物処理実施計画に基づいて、設置も管理も地域住民が主体となっておりますが、実情はどうなっているのか。管理する人がいなくなったり、清掃する人が特定の人に偏ってしまったり、地域で公平な管理が困難になっている事例もあるのではないかと。環境局としてどのように対応しているのか。

■答弁: 浜永環境局副局長 / 収集作業員によります簡易清掃やネットの簡易な片づけ。特に問題になります高齢化につきましては、遠くにごみ出しが非常に困難だということの方につきましては、クリーンステーションの分散、新設もさせていただいておりますが、合意に数年をかけた事例もございます。

#### 3. スマートごみ箱の実証実験について

■質問: 吉田健吾

ICT活用の観点からお聞きします。スマートごみ箱の実証実験を予算計上されております。圧縮機能やセンサーを搭載していることから、美観を維持でき、回収回数が少なく済むなどのメリットがあると聞きしております。実証実験に六甲山を選んだ理由や、この実験の狙いなどどこにあるのか。また、表参道の例でいけば、お菓子メーカーがスポンサーになって維持管理コストを何とかしてると。そういったことも同時に考える必要があるのではないかと。

■答弁: 碓永環境局副局長 / IoT技術を活用したスマートごみ箱で、上部にソーラーパネルをつけて発電ができる。3G回線を通じ、ごみの蓄積状況をクラウド上でリアルタイムに把握できる。ごみ箱が満杯になると、自動的に圧縮し、通常のごみ箱より約5倍から6倍の容量をためることができる。それにより、ごみの収集作業を効率化でき、回収コストや回収作業を伴うCO2削減が期待できます。

六甲山は神戸を代表する観光地であり、ごみの問題がない観光地として考えていきたい。維持管理コストの削減も含めて、スポンサーの誘致についても研究したい。

#### 4. 燃料電池車(FCV)の普及促進

■質問: 吉田健吾

少しでも普及をすべきだという立場から今後の見通しについてお伺いしたい。また、水素ステーションが神戸の市街地には1か所しかない。都心である三宮地域になく、利便性にはほど遠い。水素スマートシティ神戸構想を掲げている本市においては、企画調整局と連携してステーション設置を進めるべきではないかと。

■答弁: 齊藤環境局環境保全部長 / 令和3年度予算では補助対象を個人とタクシーに拡大をしています。さらなる車両の普及につなげてまいります。

ユーザーからは、水素ステーションの設置数が十分ではないという声も実際に聞いています。緊急に解決すべき課題であると認識しています。

■質問: 吉田健吾

神戸市も市長公用車にFCVを導入することを決めています。ほかの公用車や市バスなどにも導入を進めて積極的に需要をつくり出す必要があると思います。見解をいただければと思います。

■答弁: 福本環境局長 / 私も積極的に実需をつくり出したいという思いがあり、バスにおいては非常に関心を持っております。企画調整局をはじめとして、関係局と情報共有・連携をし、前向きな議論を重ねていきたい。

## 神戸市会を 傍聴しよう!!

傍聴とは、市民が本会議の様子を直接見聞きできる制度のことです。神戸市会では、本会議だけでなく委員会(常任委員会・特別委員会)も定員の範囲内で傍聴することができます。本会議場には、車椅子で傍聴することができる場所(4席分)も用意しています。また、手話通訳を希望される方は、事前に市会事務局総務課にご相談ください。

### 手続

市役所1号館25階の市会事務局で傍聴章の交付を受けてください。会議の始まる1時間前から先着順で受付します。傍聴の際はマスク着用で、発熱(37.5℃以上)など、風邪症状があるときは、ご遠慮ください。

本会議・委員会のインターネット生中継・録画中継をご覧ください。  
神戸市会 検索

